第 13 講 【近代編】産業革命と大西洋革命
PART4 フランス革命の勃発と進展

Chapter 1　フランス革命の背景と勃発

目標　フランス革命前の，フランスの身分の構造について学ぼう。
フランス人権宣言発表の目的を考えよう。

1　フランス革命の背景

①フランスの身分制社会

免税特権を持つ〔　　　　　　　　〕(聖職者)・〔　　　　　　　　〕(貴族) と〔　　　　　　　〕(平民) に分かれる**旧体制**(〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕)が存在

→第三身分の不満が増大

※平民の中にもブルジョワジーや大地主と貧民などの間に格差があり，各層に不満が生じていた。

②時代背景

A　啓蒙思想が発展

B　対外戦争での財政窮乏，宮廷の浪費

C　ユグノー亡命による経済疲弊やアメリカ独立戦争の影響

③改革の雰囲気の高まり

〔　　　　　　　　　　〕が『**第三身分とは何か**』を著す

④ルイ 16 世の財政改革

テュルゴーや〔　　　　　　　　〕が特権身分への課税を主張

→第一身分・第二身分が反発したため，国王〔　　　　　　　　　〕は〔　　　　　　〕を招集

→三部会は議決方法（特権身分は身分別議決を要求）を巡って紛糾

→第三身分は独自に〔　　　　　　　　〕を組織

⑤**球戯場の誓い**（〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕)

憲法を制定するまで議会を解散しないことを決意

→国民議会を**憲法制定議会**と改称

2 フランス革命の勃発

①ルイ 16 世の対応

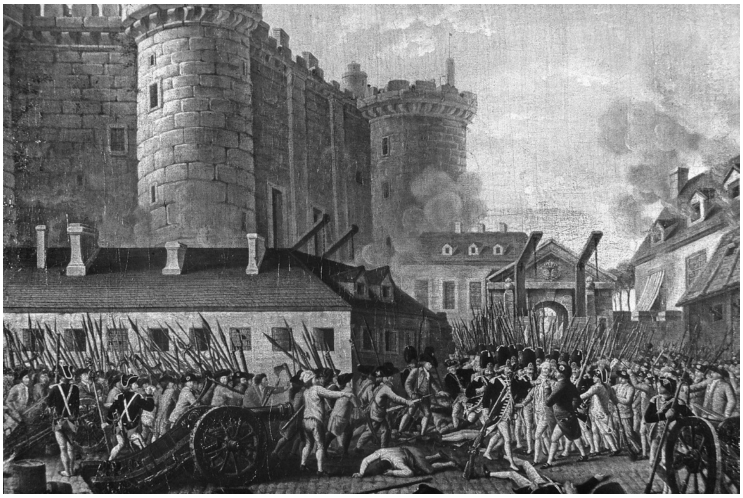
対立が深まるなか，ルイ 16 世はネッケルを罷免し，軍をパリに進駐させた

②〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

1789 年 7 月 14 日，パリの民衆が襲撃

→〔　　　　　　　　　　　〕が勃発

→暴動は全国に波及し，「大恐怖（パニック）」と呼ばれるほどに拡大



バスティーユ牢獄の襲撃

③〔　　　　　　　　　　　　　　〕

国民議会が封建的特権の廃止を決議

※領主制・農奴制・領主裁判権・十分の一税の廃止，**土地の譲渡は有償**など。

→暴動は収まる

④フランス〔　　　　　　　　〕

法の前の平等，国民主権，三権分立，私有財産の不可侵

→理念を掲げ革命を正当化

まとめ

第一身分の聖職者や第二身分の貴族に免税特権があり，第三身分の平民が不満を募らせていた。

人権宣言は国民主権や法の前の平等を掲げ，フランス革命の正当性を内外に示すものであった。

Chapter 2　改革の進展と革命戦争

目標
フランス国王への信頼が失われていった背景を理解しよう。
ジャコバン派の中で急進派が台頭していった経緯を知ろう。

1　革命の進展と諸外国の反発

①［　　　　　　　　　　　　　　］（1789 年）
パリの女性たちにより国王一家がヴェルサイユからパリに連れ戻される

②諸改革の進展
［　　　　　　　　　　　　　　］や**ミラボー**らが改革を推進した
A　教会財産の国有化
B　聖職者の公務員化
C　度量衡の統一（のちのメートル法など）
D　ギルドの廃止

③［　　　　　　　　　　　　　　］
ミラボーの死去で国王はオーストリアへの逃亡を画策したが，ヴァレンヌで捕らえられて失敗
→国王はフランス国民からの信頼を失う

④**ピルニッツ宣言**
オーストリア，プロイセンの両国王がフランス革命の非正当性とフランス国王の名誉回復を主張

⑤［　　　　　　　　　　］の制定
立憲君主政の維持を図る憲法が制定される
→制限選挙を定めるなど，革命の現実からずれる

2　革命戦争と第一共和政の成立

①［　　　　　　　］の成立
1791 年憲法に基づき成立。派閥が形成される
→［　　　　　　　　　］は立憲君主政，［　　　　　　　　　］は共和政（穏健），
［　　　　　　　　　　］（**山岳派**）は共和政（過激）

共和政を主張するジロンド派が主流

②**革命戦争**の勃発

ジロンド派内閣が革命に反対するオーストリアに宣戦

→義勇兵を募る

※このときマルセイユの義勇兵が歌った歌が**「ラ＝マルセイエーズ」**で，現在のフランス国歌である。

③ジャコバン急進派の台頭

義勇兵や［　　　　　　　　　　　　］（貴族が着用したキュロット（半ズボン）をはいていない者の意味）が集まり，フランス革命の原動力となった

④［　　　　　　　　　　　　］（1792年）

パリの民衆と義勇兵が国王を幽閉し，ブルボン朝の**王権を停止**する事件が発生

⑤［　　　　　　　　　　　　］

フランス軍がオーストリア・プロイセン連合軍に初めて勝利

※**ゲーテ**はこのとき「この日この場所から世界史の新しい時代がはじまる」と記した。

BATAILLE DE VALMY (1792).

ヴァルミーの戦い

⑥［　　　　　　　　　　］の成立（1792年〜）

新憲法制定のための［　　　　　　　　］が招集され，王権の廃止が宣言された

→翌1793年，**ルイ16世**が処刑される

まとめ

ヴァルレンヌ逃亡事件で国王がフランスからの逃亡を図ったことで，国民の支持を失った。

革命戦争がはじまって義勇兵が集まると，急進派が勢力を拡大し，王権を停止させた。

第13講 PART 4　確認問題

1 第一身分・第二身分・第三身分に分かれた革命前のフランスの社会体制はどれか。

① 旧体制（アンシャン＝レジーム）　② エンコミエンダ制
③ カースト制度　④ 共和政

2 財政改革のためにルイ 16 世が招集した会議はどれか。

① 国民議会　② 憲法制定議会
③ 三部会　④ 連邦議会

3 フランス革命の発端となった出来事はどれか。

① ボストン港閉鎖　② サン＝バルテルミの虐殺
③ バスティーユ牢獄の襲撃　④ ヴァルミーの戦い

4 フランス革命の理念を示したものはどれか。

① 権利の請願　② 権利の章典
③ 「権利の宣言」　④ 人権宣言

5 ルイ 16 世一家が女性たちによりパリに連れ戻された出来事はどれか。

① 八月十日事件　② ヴァレンヌ逃亡事件
③ カノッサの屈辱　④ ヴェルサイユ行進

6 制限選挙を定めるなどフランス革命の現実からずれ，立憲君主政の維持を図った法律はどれか。

① 統一法　② ナントの王令
③ マグナ＝カルタ（大憲章）　④ 1791 年憲法

7 フランス革命時の立法議会において立憲君主政を主張した一派はどれか。

① ジャコバン派（山岳派）　② フイヤン派
③ カルヴァン派　④ ジロンド派

8 国民公会が成立させたフランスの新しい政治体制はどれか。

① 第一共和政　② 大統領制
③ 選挙王政　④ 直接民主政

第13講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：①

革命前のフランスの社会体制は**旧体制（アンシャン＝レジーム）**と呼ばれ，第一身分の聖職者，第二身分の貴族，第三身分の平民に分かれていた。

2 解答：③

ルイ 16 世は，第一身分・第二身分・第三身分の各代表が集まる**三部会**を招集し，財政改革を進めようとした。①の国民議会は第三身分が独自に組織した会議のことである。

3 解答：③

バスティーユ牢獄の襲撃をきっかけに暴動が全国に広がり，フランス革命に発展した。

4 解答：④

フランス革命の理念を示したものは**人権宣言**である。①の権利の請願，②の権利の章典，③の「権利の宣言」はいずれもイギリスの市民革命において発出されたものである。

5 解答：④

パリの女性たちがルイ 16 世一家をパリに連れ戻した事件は**ヴェルサイユ行進**と呼ばれる。②のヴァレンヌ逃亡事件は逃亡を企てたルイ 16 世がヴァレンヌで捕らえられた事件。

6 解答：④

1791 年憲法は制限選挙を規定するなど，革命の現実からずれたものであった。

7 解答：②

立法議会において**フイヤン派**は立憲君主政を主張した。①のジャコバン派（山岳派）と④のジロンド派はどちらも共和政を主張したが，前者は急進的に共和政を進める立場であった。

8 解答：①

国民公会が成立させた政治体制は**第一共和政**であり，翌年ルイ 16 世は処刑された。